

人とまちがきらめく和のふるさとづくり

Oji Town
Public Relations



王寺町広報

玉伸 2

February 2015 No.646



平成
27年
王寺
町
成人
式



王寺の未来は、君たちの手に

平成27年王寺町成人式 開催

1月12日(月)、王寺町成人式が文化福祉センター大ホールで行われ、新しく成人を迎えた187名が参加されました。

王寺町の成人式は、毎年、新成人がスタッフとなって企画・運営に参加するのが特長で、今年も多くの新成人たちが協力して記念行事の内容を企画し、当日も受付や司会を担当して、自分たちで自分たちの思い出に残る成人式をつくりあげてくれました。

式典後には、恩師先生からのスピーチや平井町長への質問、各学校の校歌大合唱など、盛りだくさんの記念行事が盛大に催されました。



▲当日の受付も新成人が担当



▲司会をつとめた金谷美希さん・田中優駿さん



▲郭立人さんによるピアノ伴奏で町歌を斉唱



▲平井町長による式辞



▲青木康真さんが新成人を代表して町長より記念品を受領しました



▲藤岡慶有さんが新成人としての決意をスピーチしてくれました



▲新成人から平井町長への質問コーナー。王寺町のまちづくりについて町長から説明がありました



▲各学校のスライドをみながら、校歌を合唱しました



▲幼稚園、小学校、中学校
当時お世話になった先生方もお祝いに来ていただきました



▲最後は鏡開きで、記念行事も御開きに



▲雪丸もお祝いにかけつけました

成人式で撮影した記念写真を、当日に参加された新成人にお渡しします。

※引き渡し方法については、3月6日発行の「かわら版王寺」でお知らせする予定です。

王寺の冬の風物詩

やわらぎ

第62回王寺町和マラソン大会を開催

スタート!!



エイドステーションで小休憩



王寺のまちを駆け抜ける



ゴール!!



親子で参加

昨年12月23日(火)、王寺南中学校を主会場として王寺町和マラソン大会が開催され、県内外から過去最高となる845名の方が参加されました。
アップダウンが大きく、町内を縦断するコース設定(10kmの部)が和マラソン大会の大きな特徴です。また、今回は一般男子5kmの部を新設し、エイドステーションを10kmコースに設置しました。ランナーのみなさんは、全力で王寺のまちを駆け抜けました。

〔町内上位入賞者〕

一般男子一部(40歳未満)(10km)

1位 平田 治 33分35秒
2位 瀬島 弘詞 35分11秒

一般男子(5km)

1位 廣川 達也 18分54秒
7位 竹中 将広 23分15秒

一般女子(5km)

7位 村瀬賀代子 28分38秒
8位 田口 弥誉 28分49秒
10位 西 咲子 29分53秒

中学生女子の部(5km)

7位 寺川 あみ 19分44秒
8位 川内 舞依 20分09秒
10位 山本陽奈琳 20分18秒

小学男子の部(4年生以上)(2.5km)

10位 海原 紬希 9分51秒

小学女子の部(4年生以上)(2.5km)

4位 草野 愛悠 10分09秒
7位 鹿島 七星 10分47秒
10位 松本明日風 11分11秒

お問い合わせは、教育委員会生涯学習課 ☎0745-72-1031

女性消防団員も新たに! 消防出初式



平成27年 王寺町 消防出初式 表彰者及び 感謝状贈呈者

知事表彰

第1分団 分団長 山口 徳一
第2分団 分団長 柏木 浩二

協会長表彰

第1分団 副分団長 島田 学
第1分団 副分団長 堀内 誠

町村会長表彰

第2分団 副分団長 榎 照仁

支部長表彰

第1分団 部長 川中 宏保
第5分団 部長 三松 孝祥

支部長永年勤続表彰

第5分団 副分団長 辻本 和也
第2分団 班長 窪 宏征

警察署長感謝状

第1分団 部長 前田 晴行

消防署長感謝状

第2分団 部長 辻 秀樹

町長表彰

第1分団 部長 前田 晴行
第3分団 部長 笠村 宏治
第1分団 班長 大西 一成
第2分団 団員 前田 敏文
第4分団 団員 山本 好章

団長表彰

第1分団 団員 西岡 克洋
第1分団 団員 大西 史泰
第2分団 団員 牡野 正佳

退団者感謝状

第2分団 元副分団長 巽 豊
第2分団 元班長 宮木 一也
第5分団 元班長 堀内 克己
第2分団 元団員 桑垣 敦



1月10日(土)、寒さ厳しい冬空のもと、健民運動場で新春恒例の王寺町消防出初式が行われました。功労のあった消防団員に対して表彰状や感謝状が贈られ、続いて分列行進では、各分団の分団旗を先頭に威風堂々とした行進が行われました。

最後に今年も安全・安心な町であることを願って力強い放水演習が行われ、年初めてあたり町を火災等の災害から守る決意を新たにされました。

また、今年の出初式には1月1日に入団した女性消防団員も出動しました。今後、女性消防団員は、女性を持つソフトな面を活かし火災予防啓発活動や応急手当の普及啓発等を中心に活動していきます。



▲長岡奈良県危機管理監(前列右から2人目)と美しヶ丘自主防災会役員のみなさん

昨年12月6日(土)、奈良県産業会館で平成26年度奈良県防災功労者知事表彰式が行われ、美しヶ丘自主防災会が、先進地区への視察や地域での防災士の擁立など有事の際に率先して自助共助を行うため活動を地道に取り組んでいることが評価され、奈良県防災功労者知事表彰を受賞されました。

沖会長は、「災害時お互いを助け合える大きな力になる『顔の見える関係』を築くため、今後も計画的に活動を行います。」と抱負を述べられました。

美しヶ丘自主防災会が
奈良県防災功労者
知事表彰受賞

自主財源の確保の取り組みで

奈良県がんばる市町村応援表彰 最優秀賞を受賞!



▲プレゼンテーションの様子



▲荒井知事より賞状を受ける平井町長

県内の市町村の抱える主要な行政課題である「自主財源の確保」について、平井町長は、「このような税の高い徴収率を達成できているのは、これまでの王寺町の税に対する取組みと行政に対する信頼の証であると考えております。しかし、王寺町をはじめどの市町村においても生産年齢人口の減少による税収の減少、また、公共施設の老朽化や福祉支出の増大等の大きな課題が浮き彫りとなり、自主財源の確保は更に重要な問題となっております。

王寺町では住民の信頼をもとに自主財源を確保し、より魅力的な町づくりを提案し、暮らし満足度ナンバーワンの町をめざします。」と力強く訴えました。

当日は、県知事をはじめ県内市町村長が出席される中、県下トップの徴収率98.8%（平成25年度一般税）を達成している王寺町のこれまでの税徴収率の取組みについて平井町長がプレゼンテーションを行いました。

昨年12月24日（水）、かしはら万葉ホールで、県内の優良な財政運営や行政組織運営に取り組んでいる市町村に対して、その効果や取り組みの努力に対して表彰を行う「奈良県がんばる市町村応援表彰（奈良県主催）」が開催され、王寺町が最優秀賞に輝きました。

「税と私たちのかかわり」「意味ある税金を知る」・・・ 「中学生の税の作文」で2人が表彰!!



▲平井町長と記念撮影をする長坂さん(右)と矢作さん

平成26年度 「中学生の税についての作文」

王寺町長賞

題名 「税と私たちのかかわり」
王寺中学校3年 長坂 美紀さん

葛城税務署長賞

題名 「意味ある税金を知る」
王寺中学校3年 矢作 優香さん

昨年12月11日（木）、橿原観光ホテルで「中学生の税の作文」の表彰式が行われ、町内の中学生2人が表彰状を受賞されました。

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会では、将来を担う中学生に、身近に感じた税に関すること、学校で学んだ税に関することなどを題材に作文を書くことで税について関心をもち正しい理解を深めていただくという趣旨で「中学生の税についての作文」を実施しています。

年越しを、幽玄な光の中で...

達磨寺が迎春イベントでにぎわいました



▲多くの人で賑わいました

昨年の大晦日から元旦にかけて、達磨寺で迎春イベントが行われました。イベントでは、23時頃から雪丸グッズの販売や「ぜんざい」のふるまいが行われ、燈火会の灯りで境内が照らし出されました。

寒さにもかかわらず、イベントには約500名もの方々に参加していただき、100名限定でプレゼントされた「雪丸オリジナル缶バッジ」もあっという間になくなってしまいました。

恒例の除夜の鐘つきも行われ、23時50分頃からは雪丸もイベントに参加しました。1月1日は雪丸の誕生日でもあります。迎春に合わせて、雪丸のバースデーもたくさんの人に祝っていたとき、達磨寺は元旦1時頃までにぎわいました。

岩松寺では、「しよが湯」と鐘つき、片岡神社でも巫女による「お神酒」のふるまいやお守りなどの販売が行われ、達磨寺のあたり一帯でにぎやかに新年が迎えられました。



▲新年の願いをこめて



▲雪丸、誕生日おめでとう!



▲協定書を交わす平井町長(右)、西川理事長(中央)、梶田学長

昨年12月26日(金)、王寺町と奈良学園大学による「連携協力に関する協定書」の調印式が行われました。この協定は町と大学が、地方創生や教育・文化・スポーツの振興・発展を目的に多様な分野で協力していくものです。

王寺町と奈良学園大学はこれまで、地域交流センターで大学の教員による公開講座を共催したり、和マラソン大会では学生がボランティアスタッフとして参加するなど連携してきました。

今後、協力をいっそう深め、大学の持つ専門的な知見や人材を活用させていただくことで、王寺町の地域振興につなげていきます。

王寺町と奈良学園大学が 強力タッグ!



こと「大和の古都はじめ」ラインナップ(予定)

第6回

3月15日(日) 13:30~15:30

応募締切日:2月27日(金)必着

菅谷 文則氏(奈良県立橿原考古学研究所長)

「飛鳥・奈良時代の玄関口『王寺』」

※すでに定員を超える応募がありますが、参加者は抽選を実施した上で決定します。

平成27年度の予定

- 第7回 4月19日(日) 谷山正道氏(天理大学教授)
- 第8回 5月24日(日) 山田法胤氏(薬師寺管主)
- 第9回 6月21日(日) 千田嘉博氏(奈良大学学長)
- 第10回 7月19日(日) 田中眞瑞氏(信貴山大本山千手院貫主)
- 第11回 8月16日(日) 上野誠氏(奈良大学教授)

※申込み方法等、詳細は、後日にお知らせします。
お問い合わせは、地域交流課 ☎33-6668

昨年12月21日(日)、王寺町地域交流センターのリーベルホールで、大和の歴史文化の入門編を学ぶ歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第3回を開催しました。

第3回の講師は、帝塚山大学教授の西山厚氏で、県内外の約300名以上の方が参加されました。毎回、定員を大幅に超える応募があり、抽選を行っていますが、抽選にもれた方からも「ぜひ聴講したい」とのご意見が寄せられたため、今回は会場外で講座中継も実施しました。

「聖徳太子と観音菩薩」と題して行われた講演では、聖徳太子は観音菩薩の化身であるという話には、じまり、「観音菩薩とは私たちが観音に助けを求めれば瞬時にすべてを聞き入れてくれる仏様であること、そして、そうした姿が重ねられて聖徳太子が観音菩薩の化身といわれるようになった」といったお話をされました。

講演が終了した後には、王寺観光ボランティアガイドの会の案内で達磨寺の見学会を行い、29名の方が参加されました。



クリスマス衣装に身を包み
美しい曲を演奏

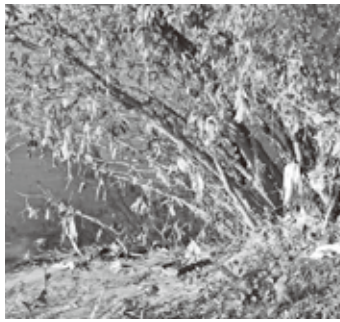


昨年12月13日(土)、出会いとにぎわいの創出イベント「リベールアラカルト」本日の一品、王寺ハンドベルチーム「ベルンソアーベ」が地域交流センターイベント広場で行われました。『おもちゃの兵隊のマーチ』で始まった演奏は、ゲーム音楽や時代劇のテーマソング、民謡「ソーラン節」などバラエティーに富んだ曲目でした。また、メンバーの皆さんはクリスマス模様の衣装に身を包み、クリスマスにちなんだ曲も数多く演奏されました。客席の皆さんが参加したハンドベル体験もあり、「Love Love ゆきまる!」やアンコール曲「聖しこの夜」まで全11曲を披露され、イベント広場にはハンドベルの美しい音色が響いていました。

きれいな大和川をとりもどそう
「大和川リレー美化活動」始動
スタートは王寺町から！

大和川の水質や環境改善を目的に国・県・市町村で構成された「大和川水環境協議会」は地域住民と連携・協働して、「きれいな大和川」を取り戻す活動を続け、水質は下流でアユの湖上が確認されるほどに改善されています。

一方では、洪水後に水が引くと樹木に付着したごみが目立ち、景観を損ねているという課題があります。町内の川沿いでも見られる光景です。



▲樹木に付着したごみ

大和川リレー美化活動とは
 住民や協議会が一体となって取り組むことを目的に、大和川流域全域への景観対策強化を展開するものです。

このため協議会では、「大和川リレー美化活動」を立ち上げ、第一弾として、王寺町職員で結成しているボランティアグループ「アクアグリーン」に協力要請し、昨年12月13日(土)に大和川河川敷の雑木の伐採漂着ごみの回収などの美化活動を実施しました。

伐採後には、視界をさえぎっていたごみや木の枝がなくなり、景観が改善されました。



◀伐採後は、樹木がなくなり川面がよく見えるようになりました。



作業中の様子



王寺町を起点として始まったこの活動のバトンが、上流・下流へと広がり、美化活動の「点」が「線」へとつながっていくことを期待します。
 きれいな大和川をとりもどしましょう。

2月は水質改善強化月間です
 無関心では困ります。
 台所やお風呂などの排水口は、川や海への入り口です。

今日からできる
 暮らしの中の対策メニュー

〈台所では…〉

- 食事は食べきれぬ量だけ作るようにしましょう。
- 食器の油污れなどは、ふきとってから洗いましょう。
- 食用油は使い切るか、布にしみこませたりして、流さないようにしましょう。



- 水切り袋を使用し、細かいごみを流さないようにしまししょう。



〈お風呂では…〉

- シャンプー・リンスは適量を守りましょう。
- 髪の毛などを排水口に流さないようにならしてください。



〈お洗濯では…〉

- 洗剤は適量を計って使いましょう。入れすぎても洗浄力はよくなりません。



川の汚れの原因の8割が、台所やお風呂、洗濯などの家庭から出る生活排水です。各家庭で使われた水は、生活排水となり、処理施設で処理され、川から海へと流れていきます。川や海の水を汚さない一番の方法は、「汚れた水をそのまま流さない生活」をすることです。みなで実行すれば、小さなことでも大きな効果につながります。川や海に、やさしい暮らしを始めましょう。

地域のちから

王寺小学校編

&

王寺南小学校編

学校・地域パートナーシップ
事業の取り組みを紹介します

学校・地域パートナーシップ事業は、学校と地域が協働して「地域とともにある学校」をめざし活動しています。

王寺小学校

サタデースポーツ

土曜日の休日を利用して、軽スポーツをしながら「運動が好きになる」児童を育成しています。

教員とボランティアの方が協力して指導にあたっています。



▲チームワークもバッチリ!

学習支援活動

算数、書道、図工、家庭科、音楽、体育の補助など、担任が希望する教科をボランティアの方にサポートしていただいています。

環境学習

学校像である「花いっぱい やさしいっばい 笑顔いっぱい」をキャッチフレーズに四季を通じて花を咲かせて小学校及び周辺の学習環境づくりを行っています。

また、毎週木曜日にボランティアの方に、児童に花作りの指導をしていただき、命の教育を地域の方とつしよに育んでいます。



▲一生懸命花を植える児童たち

王寺南小学校

王南プラザ

1・2年生を対象に、集団で遊んだり、様々な体験をすることを通じ、人間関係や豊かな情操を育むことを目的としています。学習だけでなく、外遊びや腹話術、大正琴の体験などをボランティアの方々で指導していただいています。



▲貴重な経験が成長に

王寺工業高校での工作教室

1年生から6年生までの15名が、王寺工業高校で高校生指導のもと「LEDキーホルダー」や「電子コマ」等の作製体験をしました。

プリン山コンサート

校内の中庭のプリン山で王寺コミュニティ楽団「やわやぎウィンドハーモニー」の方々に楽しい曲を演奏していただき、吹奏楽を体験しました。



▲ものづくりの楽しさを学ぶ



▲プリン山に響く美しいハーモニー

2014アジアパラ競技大会

7位入賞おめでとうございます！



昨年10月18日(土)～24日(金)まで韓国で開催された2014アジアパラ競技大会(アジアパラリンピック)水泳50m自由形に王寺町元町在住の山田陽介さんが出場し、日頃の成果を発揮され7位に入賞されました。

これからも厳しい練習を重ね、メダルを取得されることを期待します。

大会記録

50m自由形 7位入賞 30秒55

アジアパラ競技大会までの主な記録

- ・第13回全国障害者スポーツ大会
25m自由形 記録 1位 13秒13 (大会新記録)
- 50m自由形 記録 2位 29秒37
- ・第31回近畿盲学校水泳競技大会
50m自由形 記録 1位 30秒8
25mバタフライ記録 1位 15秒6
- ・2014ジャパンパラ水泳競技大会
50m自由形 記録 3位 29秒51



本人コメント

たくさんの方に応援をしていただきありがとうございました。今回は、メダルは持って帰ることができませんでしたが、一步一步経験を積み、いつかメダルを取れるようにがんばりたいと思います。

王寺ランナーズ

クラブが

生涯スポーツ

優良団体表彰受賞

昨年10月10日(金)、東京都中央合同庁舎において、王寺ランナーズクラブが地域スポーツの普及及び発展に貢献し、地域スポーツの振興に顕著な成果をあげた功績により、生涯スポーツ優良団体表彰を文部科学大臣より受けられ、平井町長に報告にこられました。

受賞おめでとうございます。



▲クラブを代表して山口巖さんが平井町長を表敬訪問

音楽のあるまちづくり

「人」と「人」をつなぐ
音楽あふれるまちへ

楽器体験会「ならしてみよう」

昨年12月6日、7日、10日の3日間、やわらぎ会館と王寺小学校内で、ジュニアバンド・ハルモによる楽器体験会「ならしてみよう」が開催されました。
初めて手にする楽器を前にして緊張気味の参加者も、ハルモのメンバーのやさしく丁寧なサポートのおかげで最後まで楽しめました。



▲体験のお手伝いに熱が入ります

SHIWASUNコンサート

VOI.12

昨年12月14日(日)、やわらぎ会館イベントホールで、ジュニア合唱団フェアリー・バンビーナとジュニアハンドベル・バンビーナの一年間の集大成として「SHIWASUNコンサートVOI.12」が開催されました。



▲フェアリーベルお揃いの衣装でかわいい歌声を披露



▲バンビーナクリスマスシーズンぴったりのハンドベル演奏

お問い合わせは、やわらぎ会館 ☎31-5555 (月曜日休館)



達磨寺に残された大きな瓦

江戸時代本堂の瓦製露盤

本町2丁目の達磨寺本堂の裏手に幅約0.9m、高さ約1.0mの大きな瓦があります。

旧本堂の瓦製露盤

昭和12年(1937)に刊行された『大和王寺文化史論』には、この瓦が達磨寺の旧本堂露盤として報告されています。



▲ 瓦製露盤



▲『大和名所図会』に描かれた本堂

頂部をおさえる役目をもつ箱形のもので、宝珠とよばれる珠を受ける台座でもあります。瓦でつくられた露盤なので、瓦製露盤といえます。

この瓦製露盤には、瓦を焼く前にへうで書かれた文字(銘文)があります。現在は、割れた部分をセメントで接着しているため、隠れて見えない文字もありますが、『大和王寺文化史論』に全文が紹介されています。

それによれば、この瓦製露盤は、元禄5年(1692)5月に法隆寺の瓦師である橘吉長によってつくられたことがわかります。

『大和名所図会』の本堂

では、この瓦製露盤は、どの建物に使われていたのでしょうか。

今の達磨寺本堂は、平成16年(2004)に新築されたもので、それまでは明治11年(1878)に建てられた本堂がありました。

さらに、発掘調査の結果から、明治11年に本堂が建てられるまでは、『大和名所図会』(寛政3年[1799]出版)に描かれている本堂が建っていたと推定できます。

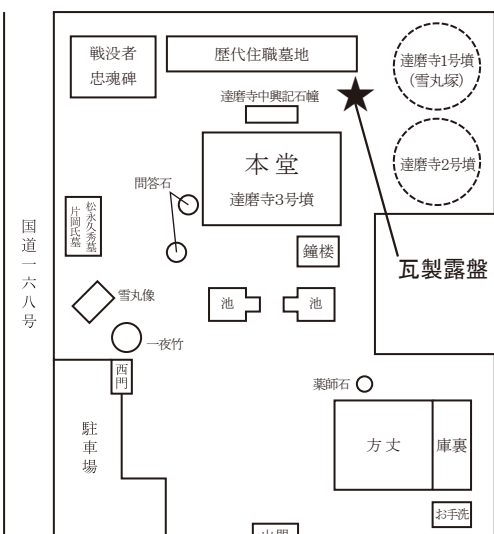
『大和名所図会』の絵を見ると、本堂の屋根は宝形造とよばれる方形のもので、頂部に露盤がのせられています。

昭和12年(1937)の『大和王寺文化史論』でいわれている旧本堂とは、『大和名所図会』に描かれている建物であり、その本堂の屋根にのせられていた露盤こそが、今も達磨寺本堂の裏手に

に残る大きな瓦であると考えられます。

元禄5年(1692)は、法隆寺の大修理がはじまった年でもあります。その年に、法隆寺の瓦師がつくったということは、法隆寺の修理に合わせて達磨寺でも何らかの修理が行われたのでしょう。

最近、達磨寺に残る瓦製露盤の宝珠の部分に、『大和王寺文化史論』でも紹介されていない銘文があるのを発見しました。この銘文を詳細に調べれば、また新たな達磨寺の歴史が判明するかもしれません。



▲ 達磨寺の境内

達磨寺へは
王寺駅南口から雪丸ロードを歩いて
約1km、15分

来て見て としょかん

2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	⑳	㉘

3月						
日	月	火	水	木	金	土
①	②	③	④	⑤	⑥	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑳	24	25	26	27	28
29	⑳	㉑				

○印は休館日です
開館時間
 ●火・水・木・金曜日 9:30～19:00
 ●土・日曜日・祝日 9:00～17:00
お問い合わせ TEL:0745-73-3398
 FAX:0745-31-5123
 図書館ホームページアドレス
<http://www.library.oji.nara.jp/>
 携帯版
<http://www.library.oji.nara.jp/i/home.html>

おすすめ新着図書 (12月末現在)

小説・エッセイ

『ルール』



堂場瞬一:著
 クロスカントリースキー選
 手の竜神真人が現役復帰
 した。2大会連続で五輪金
 メダルを獲り完全引退した
 彼が、なぜ突然復帰するの
 か。竜神の旧友で新聞記者
 の杉本直樹は、取材を重ね
 るなかで、ある疑念を抱く…。

『六花落々』

西條奈加:著

『風のベーコンサンド』

柴田よしき:著

『御松茸騒動』

朝井まかて:著

『キャプテンサンダーボルト』

阿部和重 伊坂幸太郎:著

『何が困るかって』

坂本司:著

『私はテレビに出たかった』

松尾スズキ:著

『捏造のロジック』

喜多喜久:著

『雨上がりに咲く向日葵のように』

山下弘子:著

『不思議な尻尾』

マーガレット・マーヒー:著

趣味・実用書

『お料理するって楽しい!子ども クッキング』

葛恵子:著

『医者に手抜きされて死なな いための患者力』

増田美加:著

『東大生が書いた議論する力を鍛える ディスカッションノート』

吉田雅裕:著 東大ケーススタディ研究会:編

『花1本から始めるはじめての フラワーアレンジ』

小松弘典:著

『和食はなぜ美味しい』

巽好幸:著



おでん、寿司、蕎麦、松
 茸の土瓶蒸し…。四季折々
 の日本の料理や酒を嗜む
 ときに、それらを育む日本
 列島の地勢や自然の成り
 立ちを知っておくと味わい
 が豊かになる。「マグマ博
 士」が姪との食べ歩きを通
 し、その楽しさを伝える。

歴史・社会・その他

『「世代」の正体』

長山靖生:著



大正青年から昭和
 一桁、団塊、バブル、
 ゆとり、脱ゆとりま
 で、若者たちと、彼ら
 をとらえる大人たちの
 視線をめぐる100年の
 物語を活写。「世代」
 をとおして明治後期
 以降を通覧する画期的な日本社会論。

『海を渡ってきた古代倭王』

小林恵子:著

『社会への出かた 就職・学び・自分さがし』

白井利明:著

『幸せの神さまとつながるお掃除の作法』

西邑清志:著

『シティ・ファーマー』

世界の都市で始まる食料自給革命!
 ジェニファー・コックラル＝キング:著

えほん

『なぜイヌの鼻はぬれているの?』

オイヴィントールシェーテル:絵 ケネス・スティーブン:文

雨で地上に水が
 あふれ、生きものが
 おぼれそうになっ
 た。そこでノアとい
 うかしこい男は大き
 な箱舟をつくり、あ
 らゆる種類の生き
 ものを乗せた。と
 ころが、海のま
 んなかで舟に穴があ
 いてしまい…。



ものがたり

『カッチン』

いずみたかひろ:作

オレの街には運河が
 ある。ちょっと汚れ
 ているけど、渡る
 風はやさしい。19
 50年代後半の神
 戸を舞台に、小学
 生の男の子たちの
 忘れられない毎
 日を描く。人間は
 独りで生きてい
 るのではないこ
 との喜びにであ
 える物語。



ちしき

『どうしてトウモロコシにはひげがあるの?』

藤田智:著

ピーマンにいろ
 んな色があるのは
 なぜ?トウガラシ
 はどこからいの?
 やさしいには知ら
 れていないひみつ
 がいっぱい!やさ
 しいのふしぎの
 数々を、園芸家の
 藤田智先生が楽し
 く解説します。



図書館の イベント



読み聞かせ

にこにこ(3歳以上向け)
 2月15日(日) 14:00~

きらきら(6歳以上向け)
 2月22日(日) 14:00~

ヨムヨム絵本(4歳以上向け)
 3月 8日(日) 14:00~

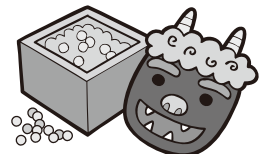
図書館 「今の特集」コーナー

手帳・文房具活用術

心の処方箋

日本について考えよう

ボードゲーム



子育てボランティア

王寺町知ってる!?

「王寺町十二月」のコラム

王寺町十二月は「Hands-on すこやか親子21」第2次王寺町母子保健計画で立ち上がった、住民メンバー主体のボランティアグループの1つです。

7平方キロメートル 伝統芸能には40年の町・王寺町!! 0年前から畠田地域

人口23,282人、に踊り伝えられ、10年9,752世帯(平成前に復元された「南無王寺の町木は「梅」、さん」があります。歌詞の中には「東三輪山

奈良県で初めて鉄道が開通した町、王寺町!奈良県一の乗降客を誇るJR王寺駅!生駒へ、橿原へ繋ぐ近鉄も走り奈良県西の玄関口と呼ばれています。小さな町に24の神社・仏閣があり、大和100ヶ寺の一つ、重要文化財の聖徳太子像・達磨大師像と千手観音像がご本尊の「達磨寺」があります。ここでは日本最古のベツト「雪丸」像が石造として置かれ、王寺町の観光・広報大使として大活躍、全国ゆるキャラグランプリでは全国1,699体中11位!観光大使「雪丸」万歳!!



▲ 達磨寺の雪丸像

文芸

(王寺町文化協会
川柳・短歌・俳句部会)

俳句

枯木にも生きる力を秘めてをり
塩川 雄三

子等のことばかりの願ひ初詣
井ノ上久雄

山頂に人数多出て初日待つ
大谷 峯雄

お守りも杖にむすんで初詣
宮村 操

油よこれ悪戦苦闘年用意
森川 翠

抱かれて休息の時獅子頭
堀上 慶子

一山を神とす宮に初詣
吉村 環

短歌

末枯れゆく庭を彩る ししがしら
小島彩起子

深紅の花に 冬陽差しをり
芝池小夜子

一条の西陽に映ゆる 池の面に
群れて離れて 鴨の賑わう

今西 幹二

南天の赤き実垂るる 露の玉
朝陽に目覚めて 光り放てり

この雨が あがれば寒くなると言ふ
二上の襷に 雲の漂ふ
阿南 英利

空を背に立つ 高見山
曙の
コルセットの背な 自ずと伸びる
太平美津子

川柳

争いを知らぬ羊の優しい目
大村 三郎

本の中自由気ままにひとり旅
小林 和幸

不景気をバネに企業は伸びていく
父母の歳越えまだ迷うことばかり
相嶋 克美

右巻きと左巻きとで仲がよい
秋山喜太郎

ゆつくりと大河を渡る金婚譜
蒸し返す青い会話が交わらぬ
胡内 敏雄
西川 國治

てんいち先生



雪丸NOW!

～王寺町公式Face bookページ
「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」より～

このコーナーでは、インターネット上で公開している王寺町公式Facebookページ「雪丸おさんぽタイムfrom王寺町」に投稿された記事の中から、みなさんに知ってほしいオススメ情報をピックアップし、毎月お伝えします!

(U'w)/雪丸応援寄付金(ふるさと納税)の記念品をリニューアルしました!!!
新たに、お問い合わせの多かった「ポロシャツ(紺)」や、人気の「ぬいぐるみ(小)」など新製品が多数ラインナップ♪
寄付金の金額に応じて、お好みの記念品をセレクトできるようになりましたよ!
(U'w)/雪丸と「ふるさと王寺」を応援してくださいね～～～

くわしくは下記のURLからアクセスしてください。
<http://www.town.oji.nara.jp/kifu/index.htm>

【雪丸応援寄付金記念品カタログ】

<http://www.town.oji.nara.jp/kifu/catalog.pdf> (※Yahoo!公金支払いで、クレジットカード納付もできます。)

雪丸応援寄付金についてのお問い合わせは、王寺町政策推進課(0745-73-2001)まで! (1月13日投稿分より)

記念品の一例 左:ぬいぐるみ(小) 右:雪丸ポロシャツ(紺)



Facebookページもぜひご覧ください! (アドレス:<https://www.facebook.com/yukimaru11>)

ハイホーの行政番組

『行政ボックス』の放送時間

午前 6時～6時30分 [毎日]
午前 11時30分～正午 [平日のみ]

パブリック・インフォメーション

午前 9時45分～ [平日のみ] **FM 81.4**
午後 0時45分～

2月の税金・保険料をお忘れなく!
納期限【3月2日(月)】

- ・固定資産税・都市計画税(4期)
- ・国民健康保険税(8期)
- ・後期高齢者医療保険料(8期)
- ・介護保険料(8期)

※納付は便利な口座振替もご利用下さい。

王寺町善意銀行

ご寄附いただきありがとうございました

善意のご寄附

【社会福祉協議会へ】

- ◎上山孝子様 から 5,000円
- ◎ボーイスカウト北葛城第1団育成会様 から 2,000円

寄せられた寄附は、地域福祉事業に有効に活用いたします。

西和消防署からのお知らせ

平成26年12月の
火災・救急の出動状況
12月 26年累計

王寺町			
火災	0件	17件	
救急	92件	1,056件	
西和管内(7町)			
火災	3件	56件	
救急	574件	5,818件	

わが家の
アイドル

すくすく玉伸っこ

平成26年12月17日(水)撮影(10か月見健診にて)



▲ ^{はるみ}
晴海ちゃん (10か月)
少しのんびりさんだけどのびのび成長してね



▲ ^{りょう}
良ちゃん (11か月)
いつも楽しませてくれてありがとう



▲ ^{しろう}
詩朗ちゃん (10か月)
詩音ちゃん (3歳)
2人とも元気で大きく育ってね♪



▲ ^{りんか}
凛香ちゃん (11か月)
姉妹仲良く元気に育ってね



▲ ^{まさと}
匡将ちゃん (10か月)
すくすく素直に大きくなあれ♡



▲ ^{はく}
霸空ちゃん (11か月) ^{みく}
美空ちゃん (7歳)
里桜ちゃん (10歳)
ゆっくり大きくなってね♡



▲ ^{あいり}
愛梨ちゃん (11か月)
パパもママも愛梨が大好き!!
元気に育ってね



▲ ^{りょうま}
棕真ちゃん (11か月)
すくすくまっすぐ育ってね!



▲ ^{いつき}
逸希ちゃん (11か月)
いつもの笑顔で元気にすくすく育ってね



▲ ^{しょうま}
奨真ちゃん (11か月)
奨真のカワイイ笑顔に
いつも癒されてるよ♡



▲ ^{ゆい}
悠以ちゃん (11か月)
元氣いっぱい大きくなってね



▲ **あかねちゃん** (11か月)
ひかりちゃん (4歳)
いつまでも笑顔溢れる
仲よし姉妹でいてね♡



▲ ^{はな}
花ちゃん (11か月)
いっぱい笑って
元氣におつきくなってね!

のうごき 平成26年12月31日現在 (前月比)
人口 23,282人 (+21) 男 11,047人 (+7) 女 12,235人 (+14) 世帯数 9,752世帯 (+15)



■**今月の表紙**
1月12日(月)に行われた、成人式の様子です。
当日は、みなさん華やかな衣装に身を包み、友人や恩師との再会を喜んでおられました。これからの王寺町、いえ、日本を担う新成人のみなさんを見てると、大変頼もしく感じました。若者よ、大志を抱きましょう!

あ・と・が・き
こんにちは!王伸担当のコウちゃんです。
まだまだ寒い日が続きますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。
ぼくは、寒いのが苦手なのでまだまだストーブを活用しています。暖房器具として、コタツ(それも一人用のもの)が好きなのですが、コタツは一度入ってしまうと、外にでるのがおっくうになってしまい、カメが甲羅を背負って生活するように、コタツを背負って生活しなければならなくなる危険性があるため、あえてストーブをチョイスしています。
そうそう、チョイスといえば、今月の王伸の「雪丸NOW!」のコーナーの中でも、取り上げた「雪丸応援寄付金(ふるさと納税)」ですが、納付時に選んでいただける記念品のラインナップが、よりバラエティ豊かになりました。みなさん、ぜひ「雪丸応援寄付金(ふるさと納税)」をよろしく願いいたします。(詳しくは15ページを参照くださいね!)